

障害者地域連携推進会議 議事録

1. 開催日時：令和8年3月25日（水） 10時30分～11時30分

2. 開催場所：のぞみ園避難棟2階

3. 出席者：玉野市福祉政策課 1名

地域の関係者 2名

利用者代表 のぞみ園1名

のぞみホーム1名

家族等代表 1名

のぞみ園園長 のぞみ園サビ管2名 スタッフ1名

のぞみホーム所長 のぞみホームサビ管1名

相談支援専門員1名

4. 議題

(1) 障害者支援に関する地域連携の現状と課題

(2) 今後の取組方針について

(3) その他

5. 議事内容：

・のぞみ園の概要について報告

・のぞみ園利用者の地域交流等に関する意見交換

・木目地区も新型コロナの流行や高齢化が進み、地区内でのつながりが希薄になってきている。この会議をきっかけに地区で会議の内容を伝え、周知を図っていきたい。また、停滞している

行事（地区の祭りなど）で交流ができるといいなと思います。

（地域関係者）

- ・のぞみ園利用者の方の外出など意思決定支援が必要な場面ではどのようにされているのか？（玉野市福祉政策課）

→意思表示が言語では困難な利用者の場合、職員が試行錯誤で提供していき、ご本人の反応などを見ていたりしている。

また、社会見学（日帰り旅行的な）に関しては、利用者の身体の状況、好みなどから行先を選択できるよう3コース程度計画し、それぞれで楽しめるよう取り組んでいます。（サビ管、相談支援）

- ・意思決定支援を通じて地域とのつながりを更に作っていきたい。過去には、荘内婦人会、荘内地区愛育委員の方たちが定期的に清掃ボランティアや、園内行事（餅つきなど）に来てくださったり、ボランティア団体の藤間徳知寿会の方と年に3回行事を通じて踊りを楽しんでいたが、高齢化やコロナの影響もあってできなくなってしまったが、またどこかの団体の方たちと少しずつ交流ができる機会があればやっていきたい。（園長）

- ・のぞみホームより報告

毎日仕事等で外に出る機会が多いため、地域の方々とはのぞみ園よりもより利用者に近い距離間で過ごしています。それだけに日常的なあいさつ等利用者も地域の中で暮らしていることを意識してもらうことができるよう支援を行っているところです。今後、有事、平時を問わずお互いに協力していく関係を維持発展して

いくことが必要だと思っています。

6.今後の予定については、また皆様にご都合をお聞きして次回の会議を開催したいのでご協力をお願いいたします。

7.閉会